

(9月定例町議会)

計決算審査特別委員会

決算総額170億認定される～



ポケットパーク事業 20,307千円
地域用水補完事業の実施により、広く町民に農業用水の重要性、安全性などの理解を得て農業水利に親しみをを得ることを目的とする
(バイパス沿、水車と管理棟)



交通安全推進事業 4,261千円
交通安全対策及び関係団体に対する補助

平成十八年第五回定例会は、九月十一日～十五日まで(十三日、十四日は休会)の五日間の日程で開催されました。
一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、老人保健特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、介護サービス事業特別会計補正予算、下水道事業特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算、水道事業会計補正予算、当別町体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定などを審議し、提案された議案すべてを原案のとおり可決しました。
また、議会休会中、九月十二日、十三日、十五日の三日間に亘り、平成十七年度当別町各会計決算審査特別委員会を開催しました。
五名の議員が一般質問をしました。

平成17年度当別町各会計決算審査特別委員会報告書

平成17年度当別町一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計、北石狩衛生施設組合一般会計決算について、平成18年9月12日、13日、15日の3日間に亘り慎重審査の結果、認定することが適当と認めた。

町財政はますます厳しい状況になることが予想される。
歳入の各税、使用料においては、それぞれに努力のあとは見られるが、経済状況もあって、未納額、滞納繰越額が微増の状況にあり、税の公平性からして、今後更に徴収体制の整備強化に努め、収納率向上に万全を期せられたい。

理事者はもとより、職員においては各部局間の連携体制をとりながら、業務遂行を期するとともに、今まで以上の事務的資質向上に努め、町民の期待に沿うよう研鑽されたい。

以上、本委員会の報告とする。

平成18年9月15日
議長 竹田 和雄 様

平成17年度当別町各会計
決算審査特別委員会
委員長 市川 正

平成17年度 当別町各会計決算審査特別委員会

委員長 市川 正
副委員長 桑内 雅彦
委員 小武 正寿
" 柏樹 正茂
" 高谷 広実
" 小野 広信
" 桐井 征代
" 岡野 喜治
" 山田 明美
" 白杵 英男

平成17年度各会計決算額・収入・執行率

| | | 予算額 (円) | 決算額 (円) | 収入・執行率 (%) |
|--------------|-----|----------------|----------------|------------|
| 一般会計 | 歳入 | 10,576,639,000 | 10,646,879,490 | 100.66 |
| | 歳出 | 10,576,639,000 | 10,520,608,605 | 99.47 |
| | 差引額 | | 126,270,885 | |
| 国民健康保険特別会計 | 歳入 | 1,988,989,000 | 1,848,989,843 | 92.96 |
| | 歳出 | 1,988,989,000 | 1,956,750,970 | 98.38 |
| | 差引額 | | 107,761,127 | |
| 老人保健特別会計 | 歳入 | 2,416,041,000 | 2,438,488,714 | 100.93 |
| | 歳出 | 2,416,041,000 | 2,343,034,658 | 96.98 |
| | 差引額 | | 95,454,056 | |
| 下水道事業特別会計 | 歳入 | 1,101,208,000 | 1,083,877,422 | 98.43 |
| | 歳出 | 1,101,208,000 | 1,099,883,568 | 99.88 |
| | 差引額 | | 16,006,146 | |
| 農業集落排水事業特別会計 | 歳入 | 86,243,000 | 88,600,868 | 102.73 |
| | 歳出 | 86,243,000 | 85,517,187 | 99.16 |
| | 差引額 | | 3,083,681 | |
| 介護保険特別会計 | 歳入 | 1,040,031,000 | 1,024,572,859 | 98.51 |
| | 歳出 | 1,040,031,000 | 1,003,930,199 | 96.53 |
| | 差引額 | | 20,642,660 | |
| 介護サービス事業特別会計 | 歳入 | 48,890,000 | 53,901,621 | 110.25 |
| | 歳出 | 48,890,000 | 46,708,563 | 95.54 |
| | 差引額 | | 7,193,058 | |
| 各会計合計 | 歳入 | 17,258,041,000 | 17,185,310,817 | 99.58 |
| | 歳出 | 17,258,041,000 | 17,056,433,750 | 98.83 |
| | 差引額 | | 128,877,067 | |

平成17年度当別町各会

～慎重に!効率的に!審査の結果



第四回臨時会

H18・8・4

第四回臨時会は、八月四日に開催され、議案一件が同意されました。

(監査委員

米口 稔氏 選任)

放課後児童対策事業 13,108千円
小学校1～3年生を対象として「こどもプレイハウス」
平成18年からは元当別幼稚園で開設

配食サービス事業 3,475千円
ひとり暮らしの高齢者世帯へ配食サービスを必要とする方にボランティアによる給食の配食及び安否、健康状態の確認

一般会計 増額補正

平成十八年度当別町一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ九千七百五十一万四千円増額しこれを可決。総額九十一億千四百二十九万円としました。

一般質問!!

歳出の主なものとしては、財政調整基金増、六千六百二十七万円(仮称)当別赤れんが六号改修工事増、二百万円、除排雪業務委託増、九百八十万円、弁華別プール解体整地工事、三百二万三千円を増額補正しました。

一般質問は九月十一日、十二の二日間行われました。

白木和廣議員、稲村勝俊議員、柏樹正議員、石川和栄議員、堀梅治議員の五名が登壇し、町政を正しました。

詳しくは七ページから十一ページに掲載しています。

委員会報告

《議会運営委員会》
議会運営委員会道内所管事務調査終了報告

《文教厚生常任委員会》
文教厚生常任委員会道内所管事務調査終了報告

議員提案

本定例会において、議員提案が四件上程され、それぞれ可決されました。

議員提案第一号
道路整備に関する意見書の提出について
提出者・高谷 茂

全会一致で可決。
【原案可決】

議員提案第四号
季節労働者の、特例一時金・現行維持に関する意見書の提出について
提出者・高谷 茂
全会一致で可決。
【原案可決】

本議員提案に対して、山田議員、柏樹議員が反対討論を、島田議員が賛成討論を行い、採決の結果賛成多数で議員提案は可決されました。【原案可決】

議員提案第二号
自治体財政の充実・強化を求める意見書の提出について
提出者・高谷 茂
全会一致で可決。
【原案可決】

請願・陳情書 審査付託の件

文教厚生常任委員会付託

安全・安心の医療と看護・介護の実現のために医師・看護師等の大幅増員を求める陳情書

陳情団体
北海道医療労働

組合連合会

提出者・高谷 茂

執行委員長 佐藤 厚